

不動産寄付の相談が2年で10倍、資産活用ニーズが拡大 公益信託の新制度を解説する無料イベントを4月21日開催

地域資金循環の仕組みづくりを行う公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団（所在地：大阪府堺市、代表：寶楽陸寛）では、不動産寄付の相談がここ2年で約10倍に増加しています。資産の活用方法に悩む声が高まる中、2026年4月に公益信託の新制度が施行されたことを受け、個人資産の社会的活用を考えるイベントを開催します。



【相続人不在の遺産1000億円、資産活用に注目集まる】

「相続人なき遺産」として国庫に入る財産が年間1,000億円を超える中、資産を社会課題の解決に活かす選択肢が注目され始めています。背景には、少子高齢化と「おひとりさま」の増加が加速し、財産を引き継ぐ家族がいないケースが増えていることが挙げられます。とくに不動産は国庫帰属後も管理費用がかかるため、空き家や荒廃地として放置されるといった社会課題が生じている状況です。こうした中、地域活動の現場では資金不足や空き家の増加が続いており、不動産を社会に活かしたいという相談が近年増加しています。死後に財産を託す遺贈寄付への関心が高まる一方で、生前から資産を活用する公益信託の仕組みはまだ十分に知られておらず、今後の普及と活用が期待されています。

【不動産寄付相談が10倍に、公益信託説明会開催へ】

遺贈寄付や相続に関する相談が増える中、公益財団法人「泉北のまちと暮らしを考える財団」では、空き家や山林など不動産寄付の相談件数がここ2年で約10倍に急増しています。「国にも引き取られず放置されるよりも、生まれ育った地域に資産を役立てたい」という声が増える一方で、寄付の方法がわからないという悩みも多く寄せられているのが現状です。

こうした相談の増加に加え、2026年4月に公益信託の新制度が施行されたことを機に、個人資産の社会的活用を考える市民を対象にした無料説明会「新しい公益信託キックオフイベント」を4月21日に開催します。従来の制度では、非金銭資産は手続きが複雑で相談先が見つげにくいケースが多く、活用のハードルとなっていました。公益信託は「生前から用途を契約で定め、指定した目的に使われることを担保できる仕組み」であり、新制度では不動産・山林・農地なども信託財産として扱えるようになりました。この仕組みを活用することで、眠っていた非金銭資産を地域の福祉・教育・環境保全といった社会課題解決の財源として運用できます。

イベントでは財団代表理事であり寄付相談の窓口として現場に携わる宝楽陸寛が登壇し、信託銀行関係者へのインタビュー形式で、新制度の意義や活用方法のポイントを分かりやすく解説します。

【資産活用の相談拠点として、公益信託を推進】

泉北のまちと暮らしを考える財団は、寄付をもとに基金を立ち上げ、地域団体への助成へとつなげるなどの実績を重ねてきました。関西公益信託ネットの事務局として、今後も公益信託新制度の普及と情報提供を通じて、資産の地域循環を支える活動を強化していく方針です。

代表理事コメント「寄付の相談先が見つからずに諦めている方や、『自分の資産でも役に立つのか』という悩みを抱えた方がたくさんいらっしゃいます。公益信託の新制度は、そうした方々の意思を地域の未来につなげる大きな可能性を持っています。ぜひ今回のイベントを、資産の社会的活用を考える第一歩にしてほしいと思います」

「新しい公益信託キックオフイベント」は参加無料、会場・オンラインのハイブリッド開催予定です。

《イベント概要》

日時 : 2026年4月21日(火) 午後3時開会 午後5時終了予定

会場 : 大阪梅田関西学院梅田キャンパス (ハイブリッド予定)

事務局 : 公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団

メール : info@semboku-fund.org 電話番号 : 072-320-8704

※イベント詳細・参加希望については事務局までお問い合わせください(担当: 宝楽/穂積)

《宝楽陸寛(ほうらく みちひろ)プロフィール》

1982年大阪府河内長野市出身。公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団代表理事、一般社団法人全国コミュニティ財団協会共同会長。NPOや市民活動のコーディネーターとして、対話型の居場所づくりや数多くの地域プロジェクトを手がける。コミュニティ財団「公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団」を立ち上げ、「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりに取り組む。泉北ニュータウンの新しい地域づくりモデルとして「自走型自治モデル」を提唱。著書に「コミュニティ財団の作り方」「市民コミュニティ財団的POの教科書」、共著に「ネイバーフッド・マネジメント」(学芸出版社)がある。

《法人概要》

法人名 : 公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団(代表=寶楽 陸寛)

所在地 : 〒590-0117 大阪府堺市南区高倉台1丁2-1 シェアタウン泉ヶ丘ネクストD棟2

事業内容 : 大阪南部・泉北地域における、寄付をもとに地域課題の解決に取り組む資金循環の仕組みを運営するコミュニティ財団

URL : <https://semboku-fund.org/>

当社ではマスコミの方の取材を随時お受けしております。是非一度お問い合わせください。

※取材依頼・お問い合わせ先はこちら※

TEL : 072-320-8704 メール : info@semboku-fund.org 担当 : 宝楽/穂積